

自立支援センターパールうき 地震避難訓練計画

自立支援センターパールうき

1. 目的

地震を想定した避難訓練を実施し、職員、子供の防災意識を高める。また、事前の指導によって子供がパニックを起こさず、スムーズに避難を行えるようにする。

2. 実施日

令和元年6月10日(月)

3. 参加者

職員：5名

児童：11名

避難場所

施設内駐車場

4. 指導計画

	指導	支援・配慮・その他留意事項
事前指導	・自信が発生した際の身の守り方や逃げ方、注意事項を説明する。	・「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」のルールを、イラストを使って具体的に説明する。 ・言葉での理解が難しい子供に対しては、個別に分かりやすく指導を行う。
避難訓練	・地震発生を受け、初期対応を行った後、揺れが収まってから戸外への避難を行う。	・職員割り振り 避難誘導・点呼： 火元等安全確認： 子どもの安全確認・報告： ・初期対応では体を丸め、頭部を手で守るよう指示する。 ・避難の際には、それぞれ荷物で頭部を守りながら移動する。 ・戸外に出たら、二列で並び職員の指示があるまで私語がなく待てるよう留意する。
事後指導	・全体で振り返りを行う。	・感想や怖かったことなどを発表させ、配慮点の汲み取りを行う。

5. 課題・対策(後日記載)

計画について	子どもの様子